

6 月定例教育委員会会議録

開催年月日	令和 8 年 6 月 19 日（金）
開催時間	午前 10 時 00 分
開催場所	八尾水道センター 4 階 大会議室
出席委員	浦 上 教育長 水 野 教育長職務代理者 藤 井 委員 近 田 委員 澤 田 委員
出席職員	太田副教育長・塚本教育監・川添次長・辰己次長兼教育施設課長・ 牧野教育政策課長・山本学校教育推進課長・堂國人権教育課長・内 藤学務給食課長・辻本教育センター所長・永澤生涯学習課長・山本 桂青少年会館長・宮田安中青少年会館長

1 { 5 月定例会議録の承認 }

【浦上教育長】 皆さん、おはようございます。6 月定例教育委員会を開催したいと思います。よろしくお願いいたします。

それでは、本日の会議録署名委員に、藤井委員を指名しますので、どうぞよろしくお願いいたします。

本日の会議は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 14 条第 3 項に規定する定足数を満たしているため、成立していることをご報告いたします。

それでは、次第の 1、5 月定例教育委員会会議の議事録の承認につきまして、審議をいたします。

委員の皆様、何か質疑等ございますか。

【全委員】 異議なし。

【浦上教育長】 全委員異議なしと認めます。よって、5 月定例会議録につきましては承認と決しました。

2 { 教育長及び教育委員の報告 }

【浦上教育長】 それでは、次第の 2、教育長及び教育委員の報告に移ります。

まず、教育長報告ですが、お手元の配付の資料のとおりです。

5 月 22 日（金）	定例教育委員会
5 月 25 日（月）	2026年度 大阪企業人権協議会総会（エル・おおさか）
5 月 26 日（火）	横断旗寄附採納（東洋アルミニウム労働組合）
〃	八尾市教育研究会総会（安中小学校）
5 月 27 日（水）	2026年度第47回人権・同和問題企業啓発講座第1回実行委員会（エル・おおさか）
5 月 29 日（金）	新任校長研修（講話）
5 月 30 日（土）	第10回八尾ボッチャオープン大会（来賓・八尾市立総合体育館）
〃	第2回防災&おおさかベフエス（来賓・刑部小学校）
〃	八尾児童合唱団見学
5 月 31 日（日）	家庭倫理の会 倫理セミナー（八尾市文化会館）
〃	八尾キメラ2026（八尾市立総合体育館）
6 月 1 日（月）	不登校児童生徒支援協力者会議
6 月 3 日（水）	第3回部長会
〃	高安悠画会絵画展見学（八尾市文化会館）
6 月 5 日（金）	うらさんの部屋①
6 月 6 日（土）	家庭倫理の会中河内文化展作品展（八尾市文化会館）
6 月 9 日（火）	八尾市協力雇用主連絡協議会総会（社会福祉会館）
6 月 11 日（木）	ニナ・ブチェヴァ「平和・誓いの海」展 見学（八尾市文化会館）
6 月 12 日（金）	令和8年度八尾河内音頭まつり振興会総会（八尾市文化会館）
6 月 15 日（月）	6 月市議会定例会本会議（第1日）
6 月 16 日（火）	6 月市議会定例会本会議（第2日）
	うらさんの部屋②
6 月 17 日（水）	6 月市議会定例会本会議（第3日）
6 月 18 日（木）	舞台芸術鑑賞「これがヒップホップダンス！」（東山本小学校）
〃	校長目標設定面談（1日目）

【浦上教育長】 私から1点報告があります。

6月18日（木）から校長面談を実施しております。校長先生方から各校の目標設定、学校運営計画、教育目標について説明を受け、私、副教育長、教育監が同席のもとお話を伺いながら、「今年度も頑張ってください」ということでスタートいたしました。本日も午後からございますが、これから計7日間にわたって行います。その点だけお伝えしておきます。

それでは各委員の方から、この間の報告等ございましたら、お願いいたします。藤井委員お願いします。

【藤井委員】 私は、6月15日（月）に、令和8年度「脱いじめ傍観者教育」と「SOSの出し方教育」ということで、美園小学校の方に授業の様子の見学に行っていました。2時間目が4年生、3時間目が5年生ということで伺いました。まず美園小学校は非常に校舎も広く、クラス内もゆったりとしていて、子どもたちは本当に良い環境で伸び伸びと学んでいるなという印象を受けました。小学校ですので、講師の先生とのやり取りは

テレビを通じて行っており、非常に見やすく問題もなく授業が進んでいました。

特に5年生のＳＯＳの出し方教育でおもしろかったのが、ワークで「あなたは誰に相談しますか」という項目に、あるお子さんが「ＡＩ」と書いていたことです。本当に今時だと校長先生と笑いながら話をしていました。年単位で子どもたちを取り巻く状況も変わってきております。そこに大人たちがついていくのも大変ですが、適切な見守りをしなければいけないと感じました。またＳＯＳの出し方について「相談しましょうね」と声をかけながら、相談を受けた側の我々や学校、親、地域のものとして、次にどう対応するのかという点も、子どもたちと一緒に学んでいきたいと感じた次第です。非常に良い授業でした。

もう一点、6月18日（木）に図書館へ行く予定があり、教科書展示を見てまいりました。6月10日（水）から始まったかと思いますが、すでに32名の方が閲覧されたという記録がありました。実際に見られた方はもっと多いと思いますが、非常に熱心だなと感じました。毎年見に行っていますが、展示も工夫されていて分かりやすく、通りがかりにふと見ていられる方も多いのだろーうと思いました。アンケート箱も覗いてみましたが、回答も入っており、多くの方に見ていただくということが目的のひとつでもあると思いますので、とても良い形で展示してくださっていると感じました。以上です。

【浦上教育長】ありがとうございます。他にはいかがでしょうか。水野委員お願いします。

【水野委員】私も6月14日（日）に図書館へ行きて、教科書展示を見てまいりました。その時は20名でしたので、そこから12名増えたということですね。入り口を入ってすぐの場所にあり、表示も可愛くて工夫されているなど感じました。法定展示ではないにせよ、市民の皆様に教科書を見ていただく機会はとても大切だと思いました。短いですが報告させていただきます。

【浦上教育長】 ありがとうございます。他にはいかがでしょうか。澤田委員お願いします。

【澤田委員】 私も「脱いじめ傍観者教育」と「ＳＯＳの出し方教育」の授業見学に行かせていただきました。6月5日（金）に志紀中学校へ行かせていただきました。以前、成法中学校に行かせてもらった時も感じたのですが、中学校の「脱いじめ傍観者教育」のリモートの内容が、少し「いじめを受けた人目線」に偏っているように感じました。「いじめを受けたらどこに相談するか」という問いは多いのですが、「いじめに気付いたら自分だったらどうするか」という問いかけが、講師の先生からの話にはありましたが、子どもたちへのアプローチとしては少し弱いかなと感じました。いじめの被害者になった場合に誰かに相談できるかという話もちろん大事ですが、友だちがいじめられていることを知ったときにどうすればよいかという問いかけがあったらもっといいなと思いました。

また、6月9日（火）と6月16日（火）にも小学校で「脱いじめ傍観者教育」と「ＳＯＳの出し方教育」見させてもらいました。ＳＯＳの出し方教育の授業はアニメ形式で5年生にも分かりやすく良かったのですが、脱いじめ傍観者教育の方は、内容は中学生向けの

もので、それを4年生が考えるのは少し難しい部分もあるのかなと感じました。できればアニメにするなどの工夫がされればいいと思いました。

1時間のリモート授業ですので時間的に仕方がない部分があるのは重々承知していますが、子どもたちに考えさせて発言させる、相談させるというよりも、上から「こうですよ」というような押し付けっぽい話が多いようにも感じました。小学校の方は色々なトラブルがあることを想定しているためか時間が余り気味だったので、もう少しグループで話し合いをさせたり、子どもが相談先について意見を発表する際は「親に相談する」という意見が出たら同じ意見の子ばかりではなく、友達やAIに相談するなど様々なパターンの答えを、時間がゆるす限り発表してもらうようにしたら良かったかなと思います。ただ、子どもたちはどの学校も前向きに考えていましたし、「相談する」を選んだ子も多く、その思考はできているのだなと感じました。また、「相談しなかったらどうなるか」という動画の方が子どもたちは非常に興味があるので、できれば「相談したパターン」と「相談しなかったパターン」の両方を見せてあげられたら、より効果的ではないかと思いました。以上です。

【浦上教育長】 今、澤田委員から何点かご指摘がありましたが、そのあたり人権教育課としていかがでしょうか。

【堂國人権教育課長】 人権教育課の堂國です。今、澤田委員にご指摘いただいた点も含め、毎年授業を担当している会社とやり取りをしております。頂いたご意見を踏まえ、毎年ブラッシュアップしておりますので、また来年度に向けて総括しながら内容を検討してまいりたいと思います。

【浦上教育長】 教育委員の皆様はまた違う視点で意見をいただきましたので、教育委員会としてもそのあたりをしっかりと捉えて、講師の方々ともよく話をしてより良いものにしていければと思います。よろしくお願いします。

それと先ほどの図書館の教科書展示の件で、例年より増えているようですが、教育センターの方から何か図書館の方へ依頼などされましたか。

【辻本教育センター所長】 定例教育委員会の場合でも教科書展示についてご意見いただいておりますので、図書館と連携し、入口から入ってすぐに見えるような大きな看板を作成していただきました。デザインも非常に親しみやすいものを作っていただきました。そのこともあって、図書館に来られた方が自然と誘導されたのではないかと考えております。

【浦上教育長】 ありがとうございます。他、委員の方いかがでしょうか。近田委員、お願いします。

【近田委員】 先日、高安小中学校の方で防災教育の一環で、授業1時間と田植えを子どもたちと一緒にしてまいりました。子どもたちの防災意識について、これから梅雨で大雨もあり得ますし、何が起こるかわからない中で意識を高めていくことは非常に重要だと感

じました。また、学校内での災害発生時のマニュアルの整備などは随分と進んでいるように思いました。ただ、子どもを地域あるいは家庭に帰した後、地域でどのような防災の動きになっているのか、そのあたりの摺り合わせが学校側と地域でどれだけできているのかという点が気になりました。教職員の先生方は地域での防災活動の中で子どもたちがどういう動きをするかについて、あまりご存知ないのではないかと感じました。地域サイドが地域防災について学校に対して発信をすることも必要だと思います。そして学校サイドも、災害時は自分の命、自分の家族の命を守るとというのが一番なのですが、地域へ帰した子どもたちの避難行動や避難所での活動について共有していくことが、今欠けている点ではないかと痛感いたしました。これから台風も増えてくるでしょうし、色々なことが起こると思いますので、そのあたりを進めていっていただけたらと思います。以上です。

【浦上教育長】 ありがとうございます。やはり子どもの防災意識、近田委員がおっしゃったこともとても大事で、先生方にもその認識を当然のことですが再度持っていただきたいと思います。他にはいかがでしょうか。ないようであれば、次に進ませていただきます。

3 {その他}

【浦上教育長】 それでは続きまして、次第の3、その他についてですが、事務局から何かございますか。

【事務局】 ありません。

【浦上教育長】 ないようですので、以上をもちまして、6月定例教育委員会を終了します。ありがとうございました。